



## 白いりゅう黒いりゅうー中国のたのしいお話ー

賈芝、孫劍冰 編

赤羽末吉 絵

君島久子 訳

岩波書店 1964年 1600円

主に中国の少数民族に伝わる6編の民話がおさめられています。「竜が淵」の黒いりゅうに息子をさらわれた大工のヤン名人が、村人と力を合わせて白いりゅうを作り、黒いりゅうにたたかいを挑む「白いりゅう黒いりゅう」(パイ族)など、雄大なストーリーを楽しむことができます。「岩波おはなしの本」の1冊です。



## シンドバッドの冒険

ルドミラ・ゼーマン 文・絵

協明子 訳

岩波書店 2002年 1900円

アラビアン・ナイトの中でも有名な船乗りシンドバッドのお話です。巨大なクジラの島に上陸したり、大蛇の群れが住むダイヤモンドの谷に連れて行かれたり…。シンドバッドのとほうもない冒険が、ペルシャじゅうたんのよう豪華で細密な絵とともに、ドラマチックに描かれています。シリーズには「シンドバッドと怪物の島」「シンドバッドのさいごの航海」があります。



## 世界のむかしばなし

太田大八 絵

瀬田貞二 訳

のら書店 2000年(初版1971年学習研究社)  
2000円

イギリスやドイツ、ノルウェーなど世界各国の短くてやさしい話を集めた昔話集です。頭からしっぽまでたどりつくのに馬に乗って一日かかる大きな雄牛、その雄牛をさらっていく大ワシ、その大ワシがとまる角を持つ山羊…と続いていく「だれがいちばん大きいか」、口達者なおひめさまのお話「やりこめられないおひめさま」など、14編がおさめられています。